

No.	カテゴリ	説明	対処内容
1	シナリオ実行	ステップ実行でシナリオ最後まで実行した際に、最後のノードを通過した後に一時停止状態となる。	ステップ実行の際にシナリオの最後で一時停止しないように修正しました。 また、グループ、サブルーチングroup、例外処理、シナリオ終了のノードにて、同様に何も処理しないタイミングで一時停止しないよう修正しています。
2	付箋	グループに付箋を追加した状態で、付箋を非表示にして「グループ化解除」を行うと付箋が削除されてしまう。	「グループ化解除」を実施した際に付箋が非表示状態であってもフローチャート上に残すように修正しました。
3	UIオートメーション	Windowsのディスプレイ表示スケール設定(※)を100%以外に設定している場合に、ずれた位置でアクションが実行されることがある。 (※)Windowsの設定画面より、[システム]-[ディスプレイ]を選択後に表示される「拡大縮小とレイアウト」項目。	ディスプレイ表示スケール設定が100%以外の場合にも正しい位置でアクションが実行されるよう修正しました。
4	UIオートメーション	「UI Automation」の自動記録を実施している際、マウスクリックを実行してもアクションが記録されないことがある。	「UI Automation」の自動記録にて、マウスクリックアクションが正しく記録されるよう安定性を向上させました。
5	メール受信	メール受信設定ノードを置かずに、メール受信ノードだけを実行すると、「アクションに失敗した」というエラーが起きることがある。	メール受信設定ノードが無い場合にもデフォルトのメール受信設定でメール受信処理を実施できるよう修正しました。
6	ライブラリ	10_ダイアログ¥パスワードインプットボックスを実行するとダイアログ表示されるが、ダイアログサイズを変更してもメッセージ表示領域が小さいままとなる。	10_ダイアログ¥パスワードインプットボックスのダイアログサイズに応じて、メッセージ表示領域も広がるよう修正しました。
7	シナリオファイル呼び出し	シナリオファイル呼び出しノードでwss7ファイルの欠落したuss7ファイルを指定すると、当該ノードを含むシナリオロード時にフローチャートを復元する旨の警告ダイアログが表示される。	シナリオファイル呼び出しノードでwss7ファイルの欠落したuss7ファイルを指定しても警告ダイアログが表示されないよう修正しました。
8	GoogleWorkspace連携	サブシナリオ「GoogleWorkspaceログイン」でログインできないアカウント情報を設定した場合、シナリオが正常終了するが、実際にはログインできていない状態となる。	サブシナリオ「02_GoogleWorkspace¥01_認証¥GoogleWorkspaceログイン」にて、ログイン失敗した場合はエラー中断するよう修正しました。 サブシナリオ「02_GoogleWorkspace¥01_認証¥GoogleWorkspaceログイン(プロキシ設定)」についても同様に修正しています。
9	GoogleWorkspace連携	GoogleWorkspace向けサブシナリオ「スプレッドシート操作(値の設定2)」の呼び出し先に設定する変数の並び順が「セル(列)」→「セル(行)」であり、他のサブシナリオと逆順となっている。	GoogleWorkspace向けサブシナリオ「スプレッドシート操作(値の設定2)」についても他のサブシナリオと同様に、「セル(行)」→「セル(列)」の並び順となるよう修正しました。

10	管理実行	管理実行モードONでWinActorを動作させている場合、エラー等でシナリオ実行が中断すると画面表示が乱れる場合がある。	管理実行モードONでシナリオ実行が中断した場合に、画面表示の乱れが発生しないよう修正しました。
11	WSS	ブレイクポイントが設定されたノードを含むシナリオをWSSとして保存すると、当該ノードが消える場合がある。	ブレイクポイントが設定されたノードを含むシナリオも正しくWSSとして保存できるよう修正しました。
12	ライブラリ	タイトルに半角スラッシュが入っているJavaアプリケーションを「24_Java関連」のライブラリで操作した際にエラーが発生する。	「24_Java関連」のライブラリにて、タイトルに半角スラッシュが入っているJavaアプリケーションも正しく操作できるよう修正しました。
13	スクリプト実行	スクリプト実行ノードで「変数を他のスクリプト実行アクションと共有する」にチェックを入れた状態でシナリオ実行し、シナリオファイル呼び出しノードが実行されると、呼び出し元に戻ってきた時点でスクリプト実行ノードの変数共有が行われなくなる。	呼び出し先から戻った後も、スクリプト実行ノードの「変数を他のスクリプト実行アクションと共有する」設定が有効となるよう修正しました。
14	スクリプト実行	シナリオファイル呼び出しノードを含むシナリオにて、呼び出し元と呼び出し先の両方にスクリプト実行ノードが含まれており、かつ、両方で「変数を他のスクリプト実行アクションと共有する」にチェックが入っている状態とする。 このとき、シナリオ実行し、シナリオファイル呼び出しノードが実行されると、呼び出し先のスクリプトにSetUMSVariable関数が含まれると、変数に値が書き込まれない。	スクリプト実行ノードの「変数を他のスクリプト実行アクションと共有する」にチェックが入っている状態でシナリオファイル呼び出しノードを実行した際に、呼び出し先のスクリプト実行ノードでも正しくSetUMSVariable関数で変数に値が書き込めるように修正しました。
15	ライブラリ	「任意のウィンドウへ移動」ライブラリで存在しないウィンドウハンドルを指定するとエラーが発生し、シナリオ実行が中断する。 Ver.6では存在しないウィンドウハンドルを指定してもエラーにならず、シナリオ実行が継続できる。	「任意のウィンドウへ移動」ライブラリで存在しないウィンドウハンドルを指定した場合も、シナリオ実行を継続できるよう修正しました。
16	テーマ	表示メニューからテーマ変更した際に、変数一覧タブ画面及び呼び出し履歴タブ画面のスクロールバーの表示がテーマ変更前のままとなる。	変数一覧タブ画面及び呼び出し履歴タブ画面のスクロールバー表示がテーマ変更時に正しく切り替わるよう修正しました。

17	呼び出し履歴タブ、実行時間タブ	フル機能版にて閲覧モードでシナリオファイルを開くと、呼び出し履歴タブと実行時間タブの表示が消える。 表示メニューから個別に対象タブを選択すると表示されるが、「初期レイアウトを復元」を実行するとまた消えてしまう。	フル機能版にて閲覧モードでシナリオファイルを開いた際に、呼び出し履歴タブと実行時間タブが表示されたままとなるよう修正しました。
18	シナリオ実行	「スロー実行の設定」ライブラリでシナリオの実行速度を変更した後、シナリオを一時停止してから停止ボタンをクリックすると、シナリオの実行速度が「スロー実行の設定」ライブラリで変更した後の値のままとなる。	シナリオを一時停止してから停止ボタンをクリックした場合も、シナリオ実行開始時点のシナリオ実行速度を復元できるよう修正しました。
19	ライブラリ	インストール先のwebdriverフォルダ配下のwa_auth_proxy.crx及びwa_auth_proxy_v1_1.crxと異なる場所に配置したWebDriverファイルを利用する場合、「ブラウザ起動（プロキシ設定）」ライブラリ及び「ブラウザ起動（ドライバ指定・プロキシ設定）」ライブラリの実行時にエラーとなる。	wa_auth_proxy.crx及びwa_auth_proxy_v1_1.crxと、WebDriverファイルが異なる場所に配置されていても、「ブラウザ起動（プロキシ設定）」ライブラリ及び「ブラウザ起動（ドライバ指定・プロキシ設定）」ライブラリの実行時にエラーとならないよう修正しました。
20	変数一覧タブ	実行版ライセンスで変数一覧タブ画面の変数初期値にファイルをドラッグ&ドロップすると、初期値が変更できてしまう。	フル機能版ライセンスの場合のみ、変数一覧の初期値を変更可能となるよう修正しました。
21	フローチャート	フローチャート画面上でグループなどにノードをドラッグし、挿入可能のアイコンが出ている状態でも、ノードの位置を移動しないと挿入が行えない。	ノードの位置を移動していない場合は、ドラッグしても挿入位置を示すアイコンを表示しないよう修正しました。
22	ライブラリ	ライブラリ実行でエラーが発生した際、直前にエラーとなっていたライブラリのエラーメッセージが引き継いで表示されることがある。	ライブラリ実行でエラーとなった際に、直前のライブラリのエラーメッセージが表示されないよう修正しました。
23	シナリオ実行	「csvファイル→変数値」ライブラリ等でCSVファイルを読み込む際、オプション画面で「CSVファイル読み込み時に連続する改行文字をまとめる」をチェックしていない場合に、読み込んだ値の先頭にダブルクォーテーション(")が付くことがある。	オプション画面で「CSVファイル読み込み時に連続する改行文字をまとめる」をチェックしていない場合に、CSVファイルを読み込んだ際に読み込んだ値の先頭に不要なダブルクォーテーション(")が付かないよう修正しました。
24	WSS	WSSでシナリオ作成した際、「シナリオファイル呼び出し」の呼び出し設定タブの変数名に含まれるアルファベットが、シナリオ保存時に勝手に小文字に変換されてしまう。	WSSでシナリオ作成した際、「シナリオファイル呼び出し」の呼び出し設定タブの変数名を正しく保存できるよう修正しました。

25	スクリーンセーバー解除	「Windowsキー+L」で画面ロックした場合に、スクリーンセーバー解除機能でスクリーンセーバーを解除できない。	「Windowsキー+L」で画面ロックした場合に、スクリーンセーバー解除機能でスクリーンセーバーを解除できるよう修正しました。
26	WSS	WSSでシナリオ作成した際、分岐ノードの条件式で「=」を選択しても、シナリオを開き直した時点で「等しい」に変わってしまう。	WSSでシナリオ作成した際、分岐ノードの条件式で「=」がシナリオを開き直しても維持できるよう修正しました。
27	シナリオ実行	起動オプション「-t」指定時にコマンドプロンプト画面等が前面に表示されている状態で、ブラウザやウィンドウ操作を行うシナリオを実行すると「対象のアクティブ化に失敗しました。」のエラーが発生する。	起動オプション「-t」指定時にも通常のシナリオ実行と同様に、ブラウザやウィンドウ操作を行うシナリオを実行できるよう修正しました。
28	クリップボード	クリップボードノードで設定した値をリモートPCとの間でやり取りする際に文字化けすることがある。	クリップボードノードで設定した値が文字化けしづらくなるよう処理を改善しました。
29	フローチャート	フローチャートの左側と上側にノードを配置していないエリアがあると、フローチャート画像出力の際に大きな余白ができてしまう。	フローチャート画像出力の際に、左側と上側の画像出力不要なエリアを省くよう修正しました。
30	サブルーチン呼び出し	サブルーチン呼び出し時にローカル変数を退避する際、Ver.6では%変数名%の展開は行わずに変数の値を保持するが、Ver.7では%変数名%の展開が行われる。	サブルーチン呼び出し時にローカル変数を退避する際、変数値に含まれる%変数名%を展開しないよう修正しました。
31	Storyboard	Storyboardにてポッドを選択状態にしてdelキーで削除した後、再度delキーを押すと削除確認ダイアログが表示される。改めて削除確認ダイアログでOKボタンをクリックしても特に何も起こらない。	Storyboardにてポッドをdelキーで削除した後、再度delキーを押した際に削除確認ダイアログが表示されないよう修正しました。
32	付箋	付箋が関連付けられたノードに対して、右クリックから「ユーザライブラリに追加」を実行すると、ライブラリに登録された時点で付箋の関連付けが解除される。	付箋が関連付けられたノードをユーザライブラリに追加した際に、付箋の関連付けを維持するよう修正しました。
33	シナリオ雛形作成	シナリオ雛形ファイルにて「ウィンドウタイトル」を指定すると、作成したシナリオを保存後、改めて開く際に「シナリオファイルの読み込みに失敗しました」のエラーとなる。	シナリオ雛形ファイルにて「ウィンドウタイトル」を指定して作成したシナリオを、保存後に開き直せるよう修正しました。
34	ライブラリ	「ログ出力(ファイル指定)」ライブラリでログ出力中に、シナリオファイル呼び出しノードで他シナリオに処理が移ると、シナリオファイル呼び出しノード以降のログが「ログ出力(ファイル指定)」ライブラリで指定したファイルに出力されなくなる。	シナリオファイル呼び出しノードの実行後も「ログ出力(ファイル指定)」ライブラリで指定したファイルへのログ出力が継続するよう修正しました。

35	IEアクション	ライブラリの「04_自動記録アクション」配下のIE操作ライブラリを実行する際に、エラーが発生しWinActorが終了してしまうことがある。	IE操作ライブラリを実行する際の処理を修正し、動作安定性を向上させました。
36	ライブラリ	「23_ブラウザ関連¥クリック」ライブラリの実行時にVer.6では300秒(5分)までレスポンスを待機するが、Ver.7では60秒の時点でエラーとなる。	「23_ブラウザ関連¥クリック」ライブラリの実行時にVer.6と同様に300秒(5分)までレスポンスを待機するよう修正しました。
37	IEアクション	ライブラリの「04_自動記録アクション」配下のIE操作ライブラリを含むシナリオを実行する際、Ver.6では実行できるにも関わらず、Ver.7では「操作が実行できませんでした」のエラーとなることがある。	IE操作ライブラリで操作対象を探索する処理を見直し、Ver.6と同様の対象を発見できるよう修正しました。
38	Storyboard	Storyboardで新規シナリオを作成した際、ポッドの配置等のシナリオ編集を行う前から「変更あり」状態(シナリオ名の先頭に「*」が付いている状態)となる。	Storyboardで新規シナリオを作成した際、シナリオ編集前は「変更なし」状態となるよう修正しました。
39	フローチャート	複数タブを持つシナリオにおいて、タブを切り替えた後にノードを選択状態にしたタイミングでフローチャートの最上部まで勝手にスクロールしてしまうことがある。	タブ切り替え後のノードクリック時に、勝手にスクロールしないよう修正しました。
40	フローチャート	グループが入れ子構造で多段となっており、大量のノードを含む場合にフローチャート画像出力を行うと「フローチャート画像出力の書き込みに失敗しました」のエラーが発生する。 最上位のグループを折り畳むことで画像出力可能となるが、グループを展開している状態でも画像出力できるようにしてほしい。	フローチャートのサイズが大きすぎる場合に、縮小して画像出力できるよう修正しました。 縮小して画像出力する際は「フローチャートが大きすぎるため、画像を縮小して出力します。」のメッセージを表示します。
41	ライブラリ	「ブラウザ起動」ライブラリでブラウザ名が未設定(空文字)のままとした場合、Ver.6ではシナリオ実行可能だが、Ver.7だとエラーになる。	「ブラウザ起動」ライブラリでブラウザ名が未設定(空文字)でもシナリオ実行できるよう修正しました。
42	データ一覧タブ	データ一覧タブ画面の右上部にある「行番号」ラベルがテーマに関わらず黒色であるため、ダークテーマにすると読みにくくなる。	データ一覧タブ画面の右上部にある「行番号」ラベルを、テーマに合わせた文字色となるよう修正しました。

43	コマンド実行	Ver.7.2.0より、コマンド実行ノードにてネットワークドライブ上のバッチファイルを実行すると、セキュリティ警告のダイアログが表示され、手動でダイアログを操作するまでシナリオ実行が進まなくなる。 Ver.6.3.0やVer.7.1.1ではそのようなセキュリティ警告ダイアログは表示されない。	コマンド実行ノードにてネットワークドライブ上のバッチファイルを実行した際にセキュリティ警告のダイアログが表示されなくなるよう修正しました。
44	変数値コピー	変数値コピーノードを実行した際に、変数値に含まれる%変数名%が展開されてしまう。	変数値コピーノードを実行した際に、変数値に含まれる%変数名%を展開しないよう修正しました。
45	シナリオ編集	シナリオを閉じた際に、一時フォルダに展開していたファイル群が残ったままとなる。 WinActorを終了する時点で削除されるが、シナリオを閉じた時点で削除してほしい。	シナリオを閉じた時点で、当該シナリオが使用していた一時フォルダに展開していたファイル群を全て削除するように修正しました。
46	スクリプト実行	Ver.6で作成し、動作していたスクリプト実行ノードをVer.7で実行すると「構文エラーです。」というエラーになる。	Ver.6で動作していたスクリプト実行ノードが、Ver.7で構文エラーとならないよう修正しました。
47	シナリオ編集	変数一覧タブ画面の「初期化しない」「初期値」「マスク」「コメント」のいずれかが初期状態でない変数を含むシナリオをインポートすると、操作履歴が複数回記録される。 この状態で、元に戻すボタンを2回クリックすると不測のエラーが発生する。	シナリオインポートの際に操作履歴が1回のみ記録されるよう修正しました。
48	フローチャート	フローチャート右上のノード検索を使用する際、検索結果のノードが異なるタブに存在する場合、そのタブを一度も表示していない状態だと検索結果と異なるノードが選択状態となる。	ノード検索を使用する際、検索結果のノードが異なるタブに存在する場合に正しく検索結果のノードが選択状態となるよう修正しました。
49	WinActorノート、WinActorEye	WinActorノートの「入力ツール」やWinActorEyeの「画像読み込み」に追加された「ワークフォルダ変更をマクロに記録しない」項目の使い方が分かりにくい。	「ワークフォルダ変更をマクロに記録しない」項目の使い方を説明する記載をマニュアルに追記しました。 詳細は「WinActorノート操作マニュアル(WinActorNote_Operation_Manual)」の「4.2 入力ツール 注釈」、及び、「WinActorEye操作マニュアル(WinActorEye_Operation_Manual)」の「4.2.1 ファイルから 注釈」をご参照ください。
50	変数一覧タブ	変数参照ツリーが変数一覧タブ画面に表示される順番ではなく、変数追加順で表示される。	変数参照ツリー画面の変数表示順を変数一覧タブ画面の表示順に合わせるよう修正しました。 変数参照ツリー画面表示中に変数追加等を実施した場合は、変数参照ツリー画面上でF5キーを押すことで表示を更新できます。

51	付箋	グループとそのグループ内に配置しているノードそれぞれに付箋を付けた状態で、両方の付箋をともに左側に配置すると、ノードと付箋を結ぶ線の開始位置がずれて表示される。	付箋の位置に関わらず、ノードと付箋を結ぶ線の開始位置がずれないように修正しました。
52	サブルーチン呼び出し	サブルーチン呼び出しノードのプロパティ画面で「同期」ボタンを押すと、設定済みのローカル変数の値がクリアされてしまう。	サブルーチン呼び出しノードのプロパティ画面で「同期」ボタンを押した際に、設定済みの値を維持するよう修正しました。
53	付箋	付箋が関連付けられたノードをタブを跨いで移動させた後、「元に戻す」ボタンや「やり直す」ボタンをクリックしてから保存すると、開き直した際にノードと付箋が異なるタブに配置されることがある。	付箋が関連付けられたノードをタブを跨いで移動させた後に「元に戻す」ボタンや「やり直す」ボタンをクリックしても、正しくシナリオ保存できるよう修正しました。
54	変数一覧タブ	変数参照ツリー画面で変数名を選択してノード参照ボタンをクリックしても何も起こらない。	変数参照ツリー画面で変数名を選択してノード参照ボタンをクリックした際に、現在表示中のタブに存在する当該変数参照ノードを全て選択状態にするよう修正しました。 また、変数参照ツリー画面で複数の項目を選択状態にした際にも、ノード参照ボタンが動作するよう合わせて修正しています。
55	IEアクション	自動記録されたIE操作ノードを実行する際に「不測のエラーにより継続ができません。」と表示されることがある。	IE操作ノードの処理を修正し、不測のエラーが発生しづらくなるよう対応しました。
56	スクリプト実行	スクリプト実行ノードで「!パラメータ!」でプルダウンメニューを作成する際、選択肢の中に複数の「@」を含む文字列を指定すると、プルダウンメニューではなくウィンドウ識別名設定用パラメータとして表示されてしまう。	スクリプト実行ノードのプルダウンメニューの選択肢の中に「@」を含む文字列が指定された場合も、正しくプルダウンメニューとして表示するよう修正しました。
57	UIオートメーション	UIオートメーションノードのプロパティ画面で対象コントロールを指定する際、メモ帳のファイルメニューを開いている状態にしていても個別のメニュー項目を指定できない。	UIオートメーションノードで対象コントロールを指定する際、メモ帳のファイルメニューの個別項目を含む折り畳みメニュー配下の項目も指定できるよう修正しました。
58	UIオートメーション	UIオートメーションノードの実行中に、マウスやキーボードで操作対象のウィンドウを手動操作すると、エラーが発生しWinActorが停止してしまうことがある。	UIオートメーションノードの実行中にエラーが発生しても、WinActorが停止しなくなるよう修正しました。
59	WSS	WSSでシナリオ作成した際、HTTPノードの要求-ボディタブで「ファイル名」に「値⇒」の形式で設定すると、設定値がWSSコードに出力されない。	WSSでシナリオ作成した際、HTTPノードの要求-ボディタブで「ファイル名」に設定した値が正しくWSSコードに出力されるよう修正しました。 応答-ボディタブにも同様の問題がありましたので合わせて修正しています。

60	WinActor ノート、 WinActorEye	WinActorノートやWinActorEyeの画面を表示させた状態でAlt+F4で終了させると、WinActorのツールメニューでそれぞれの項目が非活性となり選択できなくなる。	WinActorノートやWinActorEyeの画面を表示させた状態でAlt+F4で終了した場合に、WinActorのツールメニューのそれぞれの項目が有効なままとなるよう修正しました。
61	FL	FL版WinActorで起動中にライセンス失効状態となった後、改めてライセンスが有効になった際、ツールバーのシナリオ新規作成ボタンやシナリオを開くボタンが非活性のままとなる。 ファイルメニューからシナリオ新規作成等を行うとツールバーの各種ボタンも活性状態になる。	FL版WinActorで起動中にライセンス失効状態となった後、改めてライセンスが有効になった時点でツールバーの各種ボタンの活性状態を復旧するよう修正しました。
62	クリップ ボード	クリップボードノードでクリップボードの値を取得する際、一部の環境依存文字が「?」に変換されてしまう。	クリップボードノードでクリップボードの値を取得する際、環境依存文字が文字化けしなくなるよう修正しました。
63	サブルーチン 呼び出し	サブルーチングループノードのプロパティ画面でローカル変数の順番を変更した場合、対応するサブルーチン呼び出しノードで設定していた値の順番がずれてしまう。	サブルーチングループノードのプロパティ画面でローカル変数の順番を変更した際に、対応するサブルーチン呼び出しノードで設定していた値の順番も追従して変更するように修正しました。 また、同期ボタンをクリックしなくても自動的に同期するよう対応しました。
64	UIオート メーション	UIオートメーションノードを実行した際に「指定ウィンドウから情報が読み取れませんでした」のエラーダイアログが表示され、そのままシナリオ実行が継続する。	UIオートメーションノード実行時に「指定ウィンドウから情報が読み取れませんでした」のエラーが発生した場合は、他のエラーと同様にその時点でシナリオ停止するよう修正しました。
65	繰り返し	繰り返しノードを実行して、一度も繰り返さなかった場合、繰り返しノード終了後のカウンタの値が空文字(初期値のまま)となる。	繰り返しノードを実行して、一度も繰り返さなかった場合はカウンタの値を「0」とするよう修正しました。
66	付箋	付箋の表示管理位置を「ノードからの相対位置」にしている場合に付箋だけをコピーすると、ノードと付箋を結ぶ線が無い状態でコピーされるが、シナリオを保存して開き直すとノードと付箋を結ぶ線が表示されるようになる。 また、シナリオ保存前にコピー後の付箋のプロパティを開いて更新ボタンを押すと「不測のエラーにより継続ができません。」というエラーメッセージが表示される。	付箋の表示管理位置を「ノードからの相対位置」にしている場合に付箋だけをコピーした場合、ノードと付箋を結ぶ線が正しく表示されるよう修正しました。 また、タブを跨いで付箋だけをコピーした場合等、紐づくノードが存在しない場合は自動的に表示管理位置を「フローチャート上の絶対座標」とするよう対応しました。

67	フローチャート	フローチャート右上のノード検索を使用する際、検索文字列が未設定の状態を検索すると「検索文字列「」に該当するノードが見つかりません。」というメッセージが表示される。	フローチャート右上のノード検索を使用する際、検索文字列が未設定の状態を検索しても何もメッセージ表示しないよう修正しました。
68	GUI操作	オプション画面のその他タブにてフォントサイズを大きくした際、文字列送信ノード等のプロパティ画面にあるウィンドウ識別名のリストとターゲット選択ボタンの大きさが変わらない。	オプション画面のその他タブにてフォントサイズを大きくした際、プロパティ画面のウィンドウ識別名のリストとターゲット選択ボタンの大きさも変わるよう修正しました。
69	エミュレーション	エミュレーションノードを利用してExcelのコンテキストメニューを表示させた場合、エミュレーションノードの実行完了時点でExcelのフォーカスが外れて自動的にコンテキストメニューが閉じられてしまう。	エミュレーションノードの実行完了時点で操作対象のウィンドウに対するフォーカスを維持するよう修正しました。
70	設定情報	スプラッシュ画面表示中に閉じるボタンで起動をキャンセルすると、設定情報が初期化されてしまうことがある。	スプラッシュ画面表示中に閉じるボタンで起動をキャンセルした際に、タイミングに依らず設定情報を維持するよう修正しました。
71	エミュレーション	エミュレーションノードにて操作内容としてマウスのDownのみ登録していた場合、エミュレーションノード実行完了時点でマウスUpの操作が行われず、Down状態のままとなる。	エミュレーションノードにて操作内容としてマウスのDownのみ登録していた場合、エミュレーションノード実行完了時点で自動的にマウスUpの操作を行うよう修正しました。
72	UIオートメーション	UIオートメーションノードのプロパティ画面をフローティングにしていると、対象コントロールを指定する際に、コントロールパターンとアクションを選択するコンテキストメニューが表示されないことがある。	UIオートメーションノードのプロパティ画面をフローティングにしている場合も、対象コントロールを指定する際にコンテキストメニューを安定して表示できるよう修正しました。
73	OCRマッチング	Windowsのディスプレイ表示スケール設定(※)を100%以外に設定している場合に、OCRマッチングノードのプロパティでテスト実行を行うと、実際にマッチした文字列とずれた位置に赤枠が表示される。 (※)Windowsの設定画面より、[システム]-[ディスプレイ]を選択後に表示される「拡大縮小とレイアウト」項目。	ディスプレイ表示スケール設定が100%以外の場合にも、OCRマッチングノードのプロパティで表示される赤枠がマッチした文字列の位置に重なるよう修正しました。
74	ウィンドウ識別ルール	ウィンドウ識別ルール画面において、監視ルールと紐付いている場合もツリーに監視ルール名が表示されない。 また、実際には監視ルールと紐付いているウィンドウ識別ルールを削除できてしまう。	ウィンドウ識別ルール画面において、紐付いている監視ルールもツリーに表示されるよう修正しました。 また、監視ルールに紐付いているウィンドウ識別ルールは削除不可となるよう修正しました。

75	起動パスワード	WinActor未インストール環境にVer.7.2.0、Ver.7.2.1を新規インストールした場合、ツールメニューから起動パスワードを設定しようとする時旧パスワードの入力欄が表示され、新パスワードを入力しても「旧パスワードが違います。」と表示されてしまう。	WinActor未インストール環境に新規インストールした場合も正しく起動パスワードが設定できるよう修正しました。 また、過去にVer.7.2.0、Ver.7.2.1を新規インストールしていた環境についても、Ver.7.3.0に更新することで起動パスワードの設定が可能となります。
76	Gmail連携	プロキシ環境下で「20_メール関連 ¥03_WinActorメール管理」のGmail受信及びGmail送信に失敗してしまう。	オプション画面のプロキシサーバ設定に基づいてプロキシ環境下でもGmail受信及びGmail送信が実施できるよう修正しました。
77	ライブラリ	JSON形式読み取り(A)のプロパティを開いた後、別のJSON形式読み取り(B)のプロパティを開くと、直前まで開いていた(A)の基本設定タブのラジオボタンの選択状態がクリアされる(何も選択していない状態となる)。	ライブラリの「98_構造データ関連¥01_JSON」配下のJSON形式読み取り及びJSON形式書き込みにおいて、同種類の別ノードのプロパティを開いた後に基本設定タブのラジオボタン選択状態が維持されるよう修正しました。
78	テーブルスクレイピング	テーブルスクレイピングのプロパティにてXPath選択ボタンからリンクを選択した際、シナリオ実行時にXPath誤りにより動作しない場合がある。	XPath選択ボタンで指定したリンク要素の内部テキストに改行コードを含む場合に正しくXPath取得できない問題がありましたので、修正しました。 Storyboardのブラウザ関連のシナリオポッドにも同様の問題がありましたので合わせて修正しています。
79	フローチャート	多分岐ノードの中に、閉じた状態の分岐ノードを配置すると、多分岐ノードが親グループからはみ出して表示される。	多分岐ノードの中に、閉じた状態の分岐ノードを配置しても、多分岐ノードが親グループからはみ出さないよう修正しました。
80	ライブラリ	「ブラウザ起動(ドライバ指定)」ライブラリで、ファイル名をデフォルトから変更したドライバファイルを指定しても、変更前のデフォルトドライバファイル名で参照されてしまう。	「ブラウザ起動(ドライバ指定)」ライブラリで、ファイル名をデフォルトから変更したドライバファイルを指定した際に、指定したドライバファイル名で正しく参照できるよう修正しました。 「ブラウザ起動(ドライバ指定・プロキシ設定)」ライブラリにも同様の問題がありましたので合わせて修正しています。